

国土交通月例経済(平成13年8・9月分)の概況

【公共工事受注(9月)】

～総じて低調に推移。

工事受注額は前年同月比 3.4%減少(再び減少。4-9月は前年比 5.5%減少)、大手50社受注額は同 14.1%減少(再び減少。4-9月は同 7.8%減少)。

【住宅建設(9月)】

～おおむね横ばい。

新設住宅着工戸数は102,507戸(原数値)で、前年同月比 2.9%減少(3ヶ月ぶり。7月 1.4%増加、8月 1.1%増加)、季節調整済み年率換算値は118万1千戸で、前月比 3.4%減少。

【民間非住宅投資(9月)】

～減少している。

民間設備投資の先行指標である民間非居住建築着工床面積は、事務所は増加、店舗・工場・倉庫は減少し、全体で前年同月比 1.4%減少(13ヶ月連続)。民間設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力除く民需)は、季節調整済前月比 13.2%減少(2ヶ月ぶり。7-9月は前期比 5.7%減少)、原数値前年同月比 11.8%減少(4ヶ月連続)。

【貨物交通(8・9月)】

(1) 国内輸送

～トラック、航空、鉄道いずれも減少している。

トラック(特積)は、8月前年同月比 6.4%減少(8ヶ月連続)、トラック(一般)は、8月同 6.1%減少(7ヶ月連続)、宅配貨物は8月同 2.3%減少(3ヶ月連続)、航空(速報:3社)は、9月同 20.5%減少(8ヶ月連続)、鉄道は9月同 2.1%減少(2ヶ月連続)となった。

(2) 国際輸送

～航空が輸出入とも減少している。

外国航空会社を含む航空貨物量(速報:成田・関空調べ)は、輸出9月前年同月比 28.2%減少(10ヶ月連続)、輸入も9月同 12.3%の減少となった(4ヵ月連続)。なお、我が国企業の輸送量(速報:輸出+輸入)は、9月同 15.4%減少(12ヶ月連続)。

【旅客交通(8・9月)】(米国同時多発テロ事件の影響についてはトピック参照)

～鉄道は概ね横ばい、航空は国内が増加する一方で、国際は9月大幅な減少となった。

鉄道は、JR6社が7月前年同月比横ばいの後8月同 1.7%減少となったが、民鉄は、8月同 0.4%の増加となった(4ヶ月連続)。国内航空(速報:9社)は、9月同 3.7%増加(6ヶ月連続)、国際航空(邦社)は8月同 0.1%増加の後、9月は同 20.1%の大幅な減少となった。

【観光(9月)】(米国同時多発テロ事件の影響についてはトピック参照)

～国内旅行が増加する一方で、海外旅行は9月大幅な減少となった。

国内では、旅行取扱額(主要50社)が前年同月比 0.3%増加となった(3ヶ月連続)。海外は、旅行取扱額(主要50社)が8月同 4.2%増加の後9月同 25.7%の大幅な減少となった。出国日本人数も8月同 2.0%増加の後9月同 21.5%の大幅な減少となり、入国外国人数は、8月同 1.1%増加の後9月同 8.9%の減少となった。